

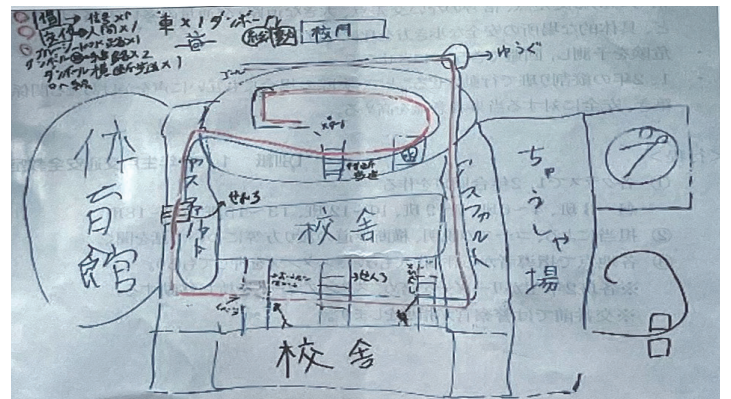


令和4年7月7日、江北小学校グラウンドにて交通安全教室が開催されました。各グループに分かれた小学生が、自分たちで考案したコースを警察官、先生方の指導の下に自転車で走行。主体的に行うことで交通安全への関心や、意識を高めることができましたようです。



## CONTENTS

- コロナに負けない江北まちづくり事業
- 一般質問
- 各常任委員会Q&A/視察
- 条例改正/固定資産評価審査委員会委員の選任
- 小学校トイレ新設/編集後記



児童が考案した校内コース



# コロナに負けない江北まちづくり事業

## I 原油価格・物価高騰対策のための事業

### ① 生活者支援

事業名	総事業費	目的・概要
物価高騰対策 江北町元気クーポン券事業	3,400万円	原材料価格・燃料価格及び輸入コストの上昇で、物価高騰のあおりを受けている生活者への支援を行うため。 額面 3,000 円分のクーポン券を全町民に配布
学校給食費等物価高騰対策事業	386万8千円	コロナ禍の影響による給食材料費の高騰分（約8%）を補助する。

### ② 事業者支援

事業名	総事業費	目的・概要
江北町中小事業者原油・原材料高緊急対策事業	1,075万円	県より支援を受ける事業者に対し、町が補助金を上乗せして交付する。 対象事業者—トラック運送業者、観光バス事業者、軽運送業、タクシー、建設業等。

## II ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた対策事業

事業名	総事業費	目的・概要
Web 会議環境整備事業	205万8千円	会議等による人からの感染を避けるため、Web 会議室を整備し、活用することで感染症リスクを軽減し、スムーズな会議参加が可能となる。
新型コロナウイルス対応型避難所整備事業	170万7千円	指定避難所であるネイブル内に避難所開設時に備蓄品の持出を容易かつ円滑に行えるように倉庫を整備する。 整備物品—防護服、簡易ベッド、扇風機
ふるさと発信事業	405万6千円	① 駅 DE マルシェ！町の特産品を駅ホームで販売しPR、ふるさと納税のPR ② 全国旅行誌「旅の手帖」に広告掲載。観光列車等で訪れた方に町の魅力を発信する。
組み立てプール更新（幼児教育センター）	208万4千円	新型コロナウイルス感染症対策のため、人数制限をしてプール遊びをする必要がある。プールを新たに購入することで、プール遊びの時間が安心して十分に確保できる。

## III 児童生徒の心のケア

事業名	総事業費	目的・概要
スクールカウンセラー相談体制強化事業	46万円	新型コロナウイルスの影響によりストレスや不安を抱える子どもたちに対応するため、スクールカウンセラーの相談体制を強化する。

三吉紀美子

議員



## 江北町総合排水計画について

総務政策課長 浸水被害の軽減を図るため「流す」、「溜める」、「防ぐ」の3つの柱を立て効果的、効率的対策に取り組む

**議員** 計画目標を住家の床上・床下浸水ゼロとされ、浸水被害軽減を図る対策の推進は急務とあるが。

**総務政策課長** 30年後、安全安心な町を維持する事を目標とした計画。強制排水能力強化は町内排水樋管12箇所、水門2箇所、排水機場6箇所毎秒496t想定。水被害の軽減を図るため「流す」、「溜める」、「防ぐ」の3つの柱を立て効果的、効率的対策に取り組む。

**議員** 基本対策「流す」、「溜める」、「防ぐ」各々が担う407ミリ24時間雨量配分の考えを。

**総務政策課長** 溜めるは、町内ため池30箇所の内17箇所と幹線水路を活用し、50万tの洪水調節機能を想定。

**議員** 臨鉱ポンプの運転時間6時間を24時間とすると報道されたが、各機場の運転実績を。



満神排水機場

**総務政策課長** 機場の運転時間は鳴江9時間、城の井32時間30分、大西49時間、東古川56時間30分、朽木56時間30分

**議員** 計画見直しで、許容湛水が無くなり、強制排水能力強化で許容湛水は無くなるのか。強制排水能力強化とはポンプ能力向上と思うが。

**総務政策課長** 今回の計画は、許容湛水を無くすことでなく、許容湛水を考慮せずに強制排水を行うことで計画。能力強化は、機場の整備で。

**議員** 平成25年9月3日付けで、浸水被害を受ける江口・正徳区の降雨排水対策として、協議願いを提出。町内は回答があったが、永田区関係は未だ回答がない。問題解決に着手していたら、満神排水機問題は進展していたのでは。

**総務政策課長** 隣接地問題は放置されていたか確認する事ができない。当時、水問題は様々な利害関係が含まれていて、あえて関わられなかった。近年の気象状況を踏まえ大きく意識が変わってきたのではないかと思う。

**議員** 高良川について、他にも影響を与えている要因があるのでは。

**総務政策課長** 開催した排水対策連絡会の際に、ゲートの担当地区、管理者が不明で、操作が行われず、

効果的に排水ができていないとの意見が出た。今後、地元、関係機関の意見を聞きながら調査を行う。

**議員** 祖子分区との協議が終わったのに、なぜ小城市とできないのか。

**町長** 放置だったのか、一歩進めない所がずっとあったのではと思う。今回あえて満神ポンプ、高良川を対策の中に盛り込んだ。大きな一歩だと思っている。

### 町道の法面補修について

**基盤整備課長代理** 緊急度の高い順に実施していく。

**議員** 昨年の豪雨被害を受け地元より要望書が出され、取りまとめを行い優先順位をつけて対応すると回答されているが状況は。

**基盤整備課長代理** 補修を順次行っていく。緊

急度の高い順に整備していく。今年度は一路線を対応する。

### エキ・キタへの交通の便について

**町長** 多様な移動手段を確保・提案していく

**議員** エキ・キタ店舗へ行きたいが移動手段がない等残念な声がある。何人からも届いている弱者の身になって皆が楽しめる、喜べるコンテナショップであってほしい。交流の場こそ老後の楽しみだと思っているが。

**町長** 駅北の賑わい復活に資する事が出来たのではと思う。バス路線ではなく、多様な移動手段をこれから確保又は提案していく事が町のテーマの一つだと思う。

## 再質問 消防団の充実、強化について



池田和幸  
議員

**総務政策課長** 課題を整理し、定数、報酬、費用弁償の金額も含めて、来年の当初予算で見直しを行う

**議員** 各分団、各部の定数に対しての検証を行い、見直しも必要と答弁しているが。

**総務政策課長** 各部署で担当する人口や世帯数の増減などを考慮した上で検証を行い、見直しも必要になると考えている。

**議員** 若年層への新規加入キャンペーン等は、消防団と確認を取ると答弁されているが。

**総務政策課長** 町の情報ナビのウェブラジオに団員の出演、広報誌に入団促進のための特集を考えている。

**議員** 女性消防団の組織化を行っていく必要があるとの答弁では。

**総務政策課長** 組織化の必要は感じているが、まずは、現団員の活動の充実を図りたいと考えている。

**議員** 報酬及び費用弁償の検討はされたのか。  
**総務政策課長** 団の意

見として、出勤内容によって費用弁償の金額を設定することに賛成を頂いている。危険リスクを伴う火災の発生時や災害時に出勤する場合と、通常の訓練や警戒を行う場合で金額の設定を考えたい。報酬は県内市町の状況を見ながら、実態に応じた見直しを今年度中に固めていく。

**議員** 今年4月に消防庁は、出勤報酬を8千円以上にしよう求めているが、満たしているのが鳥栖市のみやき町だけで、千円未満は江北町と大町町の900円。今議会では是非とも条例改正の案を出してほしいと思っていたが。

**総務政策課長** 出勤報酬は上げる方向で協議をしている。消防団は交代期が2年に一度なので、課題を整理し、定数、報酬、費用弁償の金額も含めて、来年の当初予算で見直しを行う。

**議員** なぜ早急に改正等ができないのか。

**町長** 定数や報酬の問題、団員確保の問題とかの予兆が出ていると思う。ここできちんと基本を踏まえた上で、これからどういう姿がふさわしいか考えていきたい。

### 新型コロナウイルス対策、 今一度の支援を

**町長** 物価高騰対策支援事業を今議会に提案している。農業者支援にも手を打っていく

**議員** 当初予算では具体的な新型コロナウイルス感染症対策は示されていない。コロナ禍で厳しい状況の中、町民の方々の生活に支援をしていく必要があると思う。具体的な支援事業は考えているのか。

**地域振興課長** ①生活支援として、物価高騰対策で「元気クーポン事業」。これは町民全員に一人3千円のクーポン券を配布する。

②学校給食等物価高騰対策事業で給食の材料費の高騰分に対する支援  
③事業者支援として、中小事業者原油・原材料高緊急対策事業で、対象を燃料が高騰した運送業者、原材料の高騰の影響を受けている

町内の事業者者に支援を実施していく。

**議員** 学校給食等高騰対策事業で、物価上昇相当8%補助の算出根拠は。

**こども教育課長** 町で原材料費を試算した場合7%であったが、県で示されている私立保育園の助成が8%であるため、これに合わせた。

**議員** 各市町の対応は、どこも手厚い支援をしている。臨時議会を開いてでも取り組んでほしいが。

**町長** 農業関係を支援するような事業ができていない。肥料や飼料、燃料の高騰で厳しい状況も聞いているので、定例会を待たずに機を逃さず手を打っていく。

#### 〔出勤報酬〕 (単位：円)

鳥栖市 (8,000)、みやき町 (8,000)、太良町 (4,800)  
上峰町 (2,500)、基山町 (2,300)、伊万里市 (2,000)  
小城市 (1,900)、武雄市 (1,800)、嬉野市 (1,700)  
佐賀市 (1,300)、多久市 (1,100)、有田町 (1,100)  
唐津市 (1,000)、白石町 (1,000)、大町町 (900)  
江北町 (900) (市区町村別処遇改善対応状況)



ふちかみまさあき  
 議員  
 議員



## 海水流入に係る塩害対策について

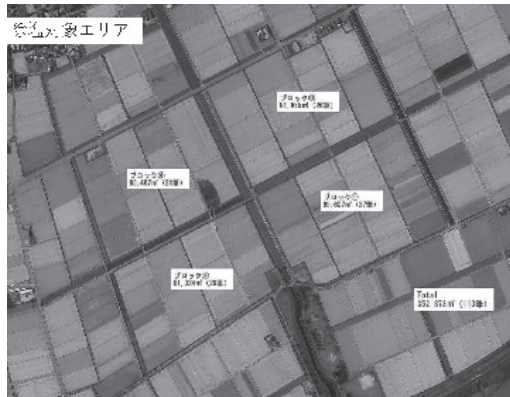
町長 国、町も一連の操作の見直しをし、主体は国、武雄河川事務所に移ったが、引き続き町もしっかり関与していきたい

**議員** 鳴江水門から海水が流入するに至った経緯は。

**地域振興課長** 4月20日、国土交通省が委託した事業者が水門の点検を実施した際、水門ゲートを全閉せず、現場を引き上げたことから、水門ゲートから水門内に海水が流入し、翌21日の朝発見されたもの。

**議員** 地元への説明は。  
**地域振興課長** 4月22日、4月28日、5月12日に、水利関係者、関係生産組合長、地権者、耕作者へ発生要因、被害状況、土壌水質検査の結果、補償等について説明を行った。

**議員** 水路及び農地に係る塩害の範囲と除塩対策は。  
**地域振興課長** 水質検査は、



除塩対策エリア

3号水路を中心に、2号水路、3号水路の県道江北〜芦刈線の上流部、4号水路の総延長10km、29ヶ所を実施した。発生直後からの排水対策や降雨によって、5月2日時点で、農業用水としての水質は改善された。

また、土壌検査は、農地20か所を検査し、被害の可能性があると特定されたのは35haであったが、5月2日に全筆検査を実施した結果、塩分濃度は全圃場で基準値を下回った。

なお、全圃場でナトリウムが検出されたので、対策として、10アール当たり200kgの石灰を散布した。

**議員** 塩害を受けた農作物への補償は。

**地域振興課長** 麦は、県の農業試験場での検査結果と地域の実収量の実績を比較して、最終的に国が補償額を決定する。なお、タマネギ及びその他の野菜に減収はなかった。

**議員** 原因が人的要因によるものと聞いているが、国、町の再発防止の対策は。

**地域振興課長** 国の再発防止策として、①1名から2名以上で確認を行うなどチェック体制の強化。②操作盤に作業内容を貼り付け、その表示の確認。③誤認防止のため、点検様式を改善する。④試運転時に監督者が立ち合い、目視確認だったも

のを書類にも確認をするなど、4点の防止策の報告を受けている。

**基盤整備課長代理** 町の施設として朽木排水機場の樋門を管理している

ので、国の再発防止策を参考に、操作員への注意喚起、ゲート操作盤への点検後の全閉の表示、チェックシートの見直しを行う。

**議員** ゲートの前に木材やごみなどの流れ込みを防ぐ防護柵等の設置と、各排水機場の水門、樋門の内水側に海水等の流入をリアルタイムで把握できるセンサー等の設置はできないか。

**基盤整備課長代理** 武雄河川事務所から本年度はオイルフェンスを設置し、今後の動向を見ながら、フェンス等も検討する。また、センサーの設置も検討する旨の回答を得ている。

**コンテナホテルの活用について**

**町長** 町が、避難所として活用するのはかなり限定的であり個別に判断する

**議員** 避難者の優先順位とその解釈は。

**町長** 医療的ケア見など、集団での避難がふさわしくない事例も出てくると思うので、必要に応じて、個別に判断する。



東古川切替ゲート



コンテナホテル

# ヤングケアラーについての理解を

教育長 関係機関との連携を取って対応していく



江頭義彦 議員

## ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気のある家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

**議員** 大人に代わって家族の介護や家事を行い、家族を支えるために労働をとおして生活費を稼ぎ、家計を支えている子どもたちをヤングケアラーと呼

んでいる。そのような環境の子どもたちが存在しており、昨年、佐賀市の民生委員、児童委員等の調査では、小学校の4〜6年で7名、高校生で6名、中学生

で5名、小学生1〜3年で4名、その他2名が報告された。正確な数が調査では出ない場合もあるが町内にも同様な環境の子どもがいれば支援する必要があると思うが。

**健康福祉課長** そのような環境では、健康状態や学校生活に2倍の負担を与えると云われており、早急な発見の必要性があると思う。今回、このような状況の生徒がいなか確認したところ、学校の方ではまだ把握していない。

**教育長** 小・中学校ともヤングケアラーというような形だけではなく、広く子どもたちの課題を捉えようとしており、困り感はないかということなどで気をつけている。担任は勿論、級外の先生、養護教諭、そして教育相談の先生、さらに、スクールカウンセラー等の先生と連

携をしながら、心のケアに努めている。

**町長** 今回のような問題とか、組織と組織を

### 役場職員の健康管理についての対応は

**総務政策課長** 職員間で調整し計画表を作成して、休みを取りやすい環境づくりに努める

**議員** 職員の健康管理についての取り組みは。

**総務政策課長** 年間で取得する年次有給休暇の取得目標を15日と定め、毎月1日以上以上の年休取得を促進している。また、課内では計画的に職員間で調整しながら計画表を作成して、休みを取りやすい環境づくりに努めている。毎週水曜日を「ノー残業デー」としており、特段の理由がない限りは定時に退庁している。

**健康に勤務するために、毎年ストレスチェックを実施している。**

またがるような問題にも必要な関係課が情報を共有し、対応していきたい。

**町長** 限られた時間、限られた資源をいかに効果的に投入、仕向けるかというのは、私の責任だと思っているし、積極的に見直しもやっている。職員には、是非、公私充実をしてもらいたいし、やりがいのある職場にしたい。そのことが結果的に職員の健康にもつながると思う。



井上敏文

議員



## 近年多発する豪雨災害、その後の対応は

**町長** 総合排水計画に基づき、水路等の事前落水にしっかりと取り組む

**議員** 昨年の集中豪雨では水路等の事前落水により、浸水家屋の被害は2年前の豪雨の時より少なかった。この事前落水については地元との調整が重要である。今回、この事前落水について排水対策連絡会で4つの水系（畑川、古川、佐留志、惣領分）に分けて協議されているが、その協議内容と課題は。

**総務政策課長** 連絡会において事前落水のルールと手順についてご理解を頂いた。また、課題として、ゲート管理者が不明、ゲートが故障して動かせないなどがあげられた。

**議員** 県は、洪水対策として田んぼダムを推奨している。この田んぼダムとは、田んぼの排水口を堰板で縮小し、大雨が降った時、上流の田んぼに一時的に保水し、下流域の洪水被害を軽減するもの。上流部域は、町が事前落水を要請する中で一時的に田んぼに水を溜めるといったことは落水のリスクを解消することになると思う。この田んぼダムの推進への考えは。

**町長** 田んぼダムは、総合排水計画にも位置付けている。今は事前落水、排水対策の仕組みを作っている段階であり、まずは事前落水にしっかりと取り組みたい。田んぼダムにつ



事前落水する幹線水路のゲート

いては、他の市町が取り組んでいる状況を見て判断したい。

**議員** 現在、既存のMCA無線をデジタル防災無線に切り替えている。この個別受信機の設置については申込制となっているが、申し込んでいない高齢者への緊急伝達の方法は。

**町長** 高齢者の方で申し込みをされていない方については、リストアップし、必要な方に届くようにしていく。

### 江北小学校

校舎は大規模改修か新築か

**町長** 町長直轄で今年度中に方針を決める

**議員** 町の公共施設は老朽化が進んでいる中、特に小学校校舎の老朽化が著しい。この校舎は築43年が経過して、トイレの臭いの問題、生活様式の変化から便器を和式から洋式に替える必要もある。

この校舎は、耐用年数から見ても建て替え

の時期に来ているのではないかと思う。財源等について十分検討していただき、中長期的にみて新築の方向で検討してみてもいい。

**町長** 校舎の耐用年数の問題、また、有効な財源を確保できるなら新築も含めて検討していきたい。いずれにしても財源の問題として過疎債が使える期間に思っており、今年度中に町長直轄で校舎の在り方についての方針を出し必要な予算については来年度から要求させていただきます。



老朽化が進む小学校校舎

総務常任委員会

**問** 9月の常任委員会から書記を配置しない事になっているが。

**議会事務局長** 常任委員会については職員が議事録を作成していたが、それを専門の速記業者に委託したい。

**問** コミュニティ助成事業補助金の対象となる備品とは。

**企画情報係長** 地域振興活動等に必要な備品。  
**総務政策課長代理** 助成対象事業は、備品等整備以外にも①コミュニケーションセンター助成事業（集会施設整備等）②地域防災組織育成助成事業③青少年健全育成助成事業等であるので広く活用していただきたい。

**問** 購入した備品等について現地調査はあるのか。

**企画情報係長** 調査等はない。各区に購入し

た備品等を適正に管理、運用していただくようお願いしている。

**問** 情報公開審査委員会委員の現状は。

**行政係長** 定員は5名以内になっているが、現在、4名で運営している。

**問** 住民からの情報公開請求等があったのか。

**行政係長** 文書保存年限（5年）を経過し、情報公開できない入札関係に係る資料請求があり、審査会を開いて回答する事案があった。

**問** 新型コロナ対応型避難所整備事業で購入する防護服は誰が、どのようなケースで使用するを想定しているのか。

**総務政策課長** 避難所に新型コロナ陽性者、濃厚接触者、介護する家族等が避難された場合に対応する職員が防護服を着用することを

想定している。

**問** 今回設置予定のネイブル裏のコンテナ倉庫に基礎工事の必要はないか。

**安全安心係長** 業者と相談し、万全な台風対策を取るようにする。



避難所備蓄品保管倉庫（予定）

**問** Web会議環境整備事業で整備する場所は。

**総務政策課長** 郷土資料館の2階の部屋を整備し、Web会議等に活用する。

**問** 参議院通常選挙

費を今回、6万円増額補正をしている理由は。

**総務政策課長** 期日前投票日時が一日長くなったため、それに伴う必要となる報酬等人員費を補正した。

**問** Webラジオ放送の収録場所は。

**総務政策課長** 旧町長室で行っている。収録があるときはスタジオとして、使用しない時は会議室として使用するといった運用をしている。

**問** Webラジオに係る費用は。

**企画情報係長** インターネットラジオ業務委託料として本年度予算に92万4千円を計上している。

**問** スクールカウンセラーに必要な資格とは。

**こども教育課長** 臨床心理士の資格を持った方を外部から雇ってきたい。

**問** 教育相談の状況は。こども教育課長 次の表の通りです。

年度	令和2年度			令和3年度		
	児童・生徒	教職員	保護者	児童・生徒	教職員	保護者
小学校	22件	61件	14件	50件	106件	11件
中学校	56件	122件	10件	60件	125件	6件

小学校・中学校の教育相談の状況

相談内容では、小学校が不登校、家庭環境が友人関係の順、中学校では友人関係、不登校、

家庭環境の順に多い結果となっていた。

**問** 小・中学校とも教職員の相談件数が多い。教職員がカウンセリングを受けなければいけない理由とは。

**こども教育課長** 相談件数の中には、生徒からの相談があった際、担任、副担任等関係のある教職員と一緒にカウンセリングに入った件数も含まれているため相談件数が多くなっている。また、相談件数の中には、不登校の生徒宅へスクールカウンセラーの先生と一緒に教職員が家庭訪問する場合も含まれており、教職員自身がカウンセリングを受けた件数が多い訳ではない。

**問** 相談により解決に至った件数は。

**こども教育課長** はっきりとした件数は、把握できていない。というのも一人、一人抱える問



**問** 保育士等処遇改善臨時特例交付金の対象者は、**幼児教育センター所長**、**保育園と幼稚園、対象は全員**になる。  
**問** 今回の給食費高騰分に対応する助成、本



マイナンバーカードを作ろう

題が違い、又、どこをゴールとして解決したと判断するのが難しいところがある。  
**問** マイナンバーカードの普及率は。  
**町民生活課長** 6月5日時点の交付率は53.96%。交付率だけで見ると県下第2位となっている。

総務常任委員会 視察報告

町が以前から給食費を無償化し、子育て支援をしていること等をもって町外へ発信しては。  
**こども教育課長** 町のホームページやフェイスブックを利用して本町の取り組みを情報発信していくよう検討したい。



①満神排水機場（小城市）

①小城市牛津町にある満神排水機場を視察した。  
令和3年の豪雨時には、牛津川の水位上昇によりこのポンプが停止した事で、惣領分地域に大量の水が流入し、住宅地等に溢れ、内水氾濫が発生しました。

このような水害を回避するために、武雄河川事務所に要望書を提出しており、新たな「六角川ポンプ運転調整方針」の協議を進めていきます。



②土地開発公社所有地（岩屋地区）

②江北町土地開発公社が岩屋地区に保有する土地の視察を行った。場所は、元岩屋団地下段の一部である。  
当該地については、地下に暗渠が通り、土地利用には、一定の制限がかかる。又、付け替えの水路を設置した

場合、莫大な費用となることが想定される。以上のことから議会としても、これからの土地活用等について注視していく必要があると確認した。

産業厚生常任委員会

**問** 新型コロナウイルススワクチン4回目接種券の発送状況は。

**健康福祉課長** 6月3日に該当者の方に対して1回目の発送を行って1回目の接種券は、基本、3回目を接種してから5ヶ月を経過する前月に発送することとしている。

**健康福祉課長代理** 送付する接種券には、4回目接種が可能となる日時が記載されている予約の際に確認して頂きたい。

**問** 原油・原材料高緊急対策事業は、運送業、観光バス事業者等を支援対象としているが、農業関係についての支援はないのか。

**地域振興課長代理** 農業関係については、現在JAが県に要望をしている状況。県は、肥料の補助等を検討して

いるとのことだが、詳細は、現時点で未定。

県の補助事業内容が決定後、県の支援に上乗せするような事業が町でできないか検討していきたい。

**問** 燃料高騰対策緊急支援金の対象月は、令和4年4月から7月分となっているが、支

払い済みの4月分の申請はどのようになるのか。

**地域振興課長代理** 基本的には、既に支払い済みの分については、領収書を添付して頂き内容を確認し、審査することになる。

条例改正

一、江北町税条例等の一部を改正する条例について  
(全員一致で承認)

一、江北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について  
(全員一致で承認)

固定資産評価審査委員会委員の選任

「横町」氏を任命  
(選任同意)

議長交際費の公表

議長が町議会を代表し、対外活動等のために支出した交際費を公表します。

中小事業者原油・原材料高緊急対策事業

◇事業の目的

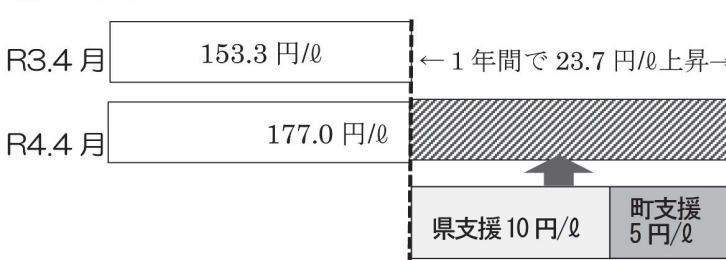
県の支援金や応援金に上乗せして、町の補助金を交付することにより、事業者の負担を軽減し、事業の継続を支援する。

◇事業内容

1) 燃料高騰対策緊急支援金

- ・対象事業者 トラック運送業者、観光バス事業者
- ・令和4年4月～7月の燃料費高騰分に対する支援  
(町は県支援金の1/2を上乗せ補助)

例) ガソリン



2) 原材料等高騰対応緊急応援金

- ・対象事業者  
軽運送、タクシー、建設業、サービス業などを想定
- ・定額補助

法人	県支援 20万円	町応援 10万円	合計:30万円
個人	県支援 15万円	町応援 7.5万円	合計:22.5万円

対象者 ・最近3カ月間の仕入れ額が前年同期間の仕入れ額より20%以上増加  
・価格転嫁ができていない中小事業者

【お詫びと訂正】

議会だより(令和4年3月定例会)に掲載しました記事におきまして、誤りがありました。関係各位にご迷惑おかけしましたことを深くお詫びして訂正いたします。

■13頁 固定資産評価審査委員会委員のお名前

- (正) 岸川 利津子 氏  
(誤) 岸川 利津子 氏

交際費支出状況

(令和4年4月～6月支出)

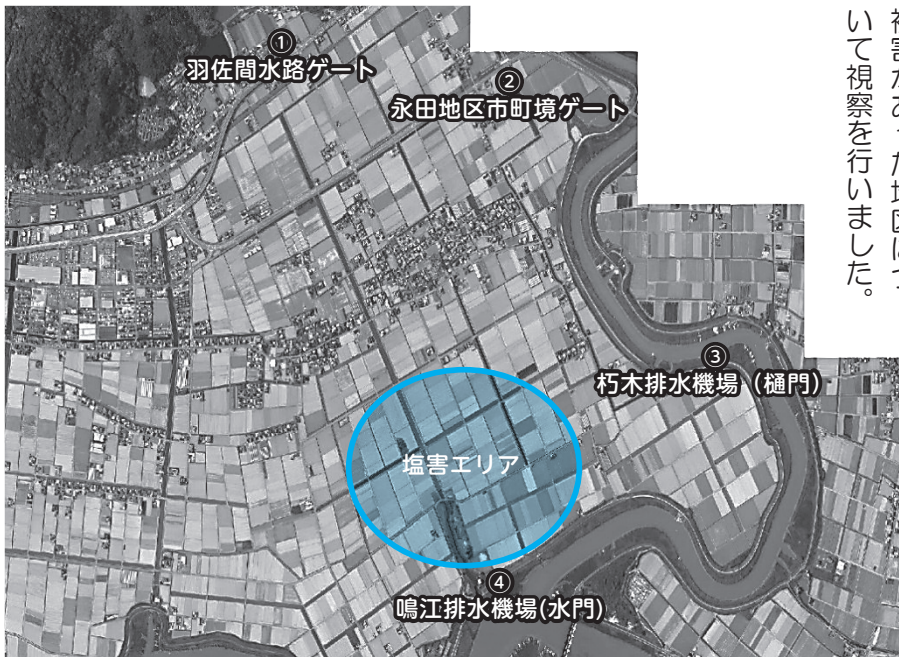
項目	件数	支出額
御祝儀	2	10,000円
弔慰金	1	5,000円
合計	3	15,000円



産業厚生常任委員会  
視察の実施

◆期日：6月16日

今回の調査は、主に冠水の被害にあっている惣領分江口・正徳地区に関連した3か所のゲート関係及び塩害の被害があった地区について視察を行いました。



①羽佐間水路ゲート

- ①羽佐間水路ゲート ●ゲート前に溜まったゴミを豪雨前に除去する必要がある。
- ②永田地区市町境ゲート ●小城市とゲート操作について事前落水の協議を行う必要がある。
- ③朽木排水機場(樋門) ●水位センサーの支柱が腐食しているため、設置については国交省に要望をしていただきたい。
- ④鳴江排水機場(水門) ●海水流入により塩害を受けたエリアについて、現地にて確認、説明を受けた。



②永田地区市町境ゲート



③朽木排水樋管



④鳴江排水機場(水門)



④海水流入発生地点



# 小学校に清潔感あふれるトイレが完成!!



奥2つが低学年用

待ちに待った小学校のトイレが完成した。使用開始から2ヶ月が経過して、子どもたちからの感想は「綺麗で使いやすい。」「臭くなく、このトイレしか使っていない」など、嬉しい声が聞こえています。しかし、校内の既存のトイレや町内施設のトイレの洋式化問題もまだ残っています。この問題も含め、小学校校舎を建て替えるのか、長寿命化計画による改修か、町の示す方針が気になるところです。



高学年用の便器



清掃が行き届いた手洗い場



低学年用の便器

## 編集後記

今年、町制70周年と駅名改称で町も沢山のイベントを予定している。「エキ・キタ」のオープンも大盛況に終わり、9月には久しぶりにビックイ祭りも開催予定である。去年まで中止だったこども祭りなどのイベントや地区対抗の行事も開催予定で、いつもと変わらない日常が戻ってきている気がする。ただ気になるのはマスク。マスクの着用が日常化していて、素顔で接するのが恥ずかしくもあり、少しの罪悪感と何ともいえないモヤモヤ感があるのは私だけだろうか。今年は夏になってもコロナ陽性者の数は減っていない。これから暑い日が続く中、まだまだ注意が必要。

議会だよりでは町の皆様にいち早くお知らせできるように随時発信していきたい。

(石津)

### 議会広報委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 池田 和幸  |
| 副委員長 | 三苫 紀美子 |
|      | 金丸 祐樹  |
|      | 江頭 義彦  |
|      | 石津 圭太  |